

特別授業の様子

10月31日  
町の地熱発電事業を学習  
高校生を対象に特別授業を実施



弟子屈高校（伊東文人校長）で10月31日、独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（J O G M E C）（高原一郎理事長）主催の特別授業「弟子屈の『地熱』、弟子屈の『未来』」を実施しました。

現在「湯沼・アトサヌプリ地域」で地熱発電の資源量調査が行われている一環で、地元の学生に地熱発電への理解を深めてもらう目的で開催されました。スライドを用いた説明を受けた生徒たちはその後グループワークを行い、町での地熱利活用法について議論しました。



11月2日

3Dプリンターを見てみよう!  
地域活性化起業人によるイベントを開催



町図書館（藤森忠幸館長）の主催で3Dプリンターを使った制作体験が、11月2日に町公民館で開催されました。

2日間の予定のところ、悪天候のため1日のみの開催となりましたが、子ども22人を含む44人が参加。

今回のイベントは4月に地域活性化起業人として町図書館に着任した丸善雄松堂㈱（矢野正也代表取締役）の曾根栄子さんが企画したもので、「子どもたちに創造力とモノづくりの楽しさを伝えたい」と話していました。

11月1日

道内の魅力が詰め込まれた作品  
北海道フォトコンテストで町在住の2人が入賞



「北海道の四季の魅力が溢れ、思わずいきたくなる」をテーマに今年初開催された「北海道フォトコンテスト by 新千歳空港」で、町在住の高橋米子さん、西川文彬さんの作品が入賞を果たし、その表彰式が11月1日、新千歳空港国内線センタープラザで行われました。

屈斜路湖に集う白鳥たちを写真に収めた高橋さんは、「私の写真をきっかけに、屈斜路湖を含めた町内が以前のように町民の方々で賑わってくれれば。」と話していました。

11月11日

持続可能な公共交通体系構築に向け  
第2回町地域公共交通活性化協議会を開催



町地域公共交通活性化協議会（徳永哲雄会長）は今年度第2回目の会議を11月11日、町役場で開催しました。

会議には、町や道の関係者、バスやタクシーの事業者などの委員16人が出席。6月に行われた第1回目の会議で承認され実施した「弟子屈えこバスポート事業」および「交通空白解消乗合ハイヤー実証運行」の実績報告のほか、地域公共交通確保維持改善事業の事業評価などが行われました。

11月4日  
母校の生徒たちへメッセージを  
相撲錦絵師・木下さんによる講演



町出身の日本相撲協会公認相撲錦絵師、木下大門さんの講演会「60年後の君へ」が11月4日、母校の弟子屈高校（伊東文人校長）で行われました。

木下さんは同校全日制の第1期生で、卒業後は上京しイラストレーターとして活躍。その後、独学で浮世絵を学びつつ相撲錦絵を手掛け、1985年に日本相撲協会公認となりました。

木下さんは自身の経験を基に「心搖さぶられるものがあれば、その道に進んではしい。未来が両手を広げて待っているから。」と生徒たちを激励しました。

1月10日は110番の日  
110番の正しい利用をお願いします

- 110番は、事件・事故などが発生した際の緊急電話です。
- 事件・事故などで通報した際は、慌てず、落ちついで質問に答えてください。警察が早く到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。
- 落とし物の届出や諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署へご連絡ください。
- 相談や警察業務に関する要望・意見は、警察相談専用電話「#9110」をご利用ください。

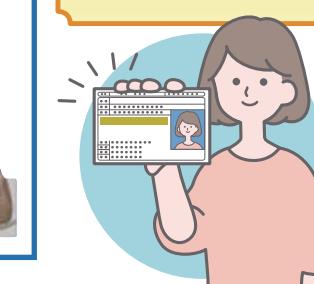


北海道警察

## 更新時講習のご案内

実施日 1月21日(水)  
場所 町公民館

優良講習 11時30分  
一般講習 13時  
違反講習 9時  
初回講習 14時15分



摩周  
二〇番

弟子屈警察署  
所在地交番  
☎ 482-2110  
川湯駐在所  
☎ 483-2151

弟子屈警察署ホームページ <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/teshikaga-syo/index.html>

## 地域安全ニュース

令和8年1月発行 第340号  
弟子屈地区防犯協会連合会  
☎ 482-2110 (弟子屈警察署内)



## 新年のご挨拶

弟子屈地区防犯協会連合会  
会長 山口 武司

新年あけましておめでとうございます。平素から当連合会の活動に格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も関係機関・団体の方々とより一層の連携を図り、安全で安心な地域づくりのため、防犯活動に邁進してまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご活躍を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

あなたの灯油が狙われています!  
灯油盗難にご注意!

灯油を被害品とする窃盗事件が道内各地で発生しています。盗難防止器具を活用するなどして被害に遭わないようにしましょう!

- 灯油タンクには、盗難防止キャップ・送油管切断防止カバー・タンク内へのホース侵入防止器具を付けましょう。
- ポリタンクの保管を物置などにするときは必ずカギをかけましょう。

北海道警察公式  
防犯アプリ

ぼくとボリス



**12月2日**

身近な自然の魅力を切手に  
日本郵便局(株)よりシマエナガのフレーム切手を贈呈

日本郵便局(株)北海道支社(坂東秀紀支社長)は、オリジナルフレーム切手「あいたいなシマエナガ つぶらな瞳が見た景色」を12月2日、画像提供者の写真家、山本光一さんに贈呈しました。

切手は、2024年10月に発売し大好評だったシマエナガフレーム切手の第2弾。山本さんが美留和地区などで撮影した写真が使用され、屈斜路郵便局の渡邊南さんがサブタイトルを考案しました。

山本さんは「シマエナガを通じて美留和地区を盛り上げ、北海道の名を世に出せたら。」と話していました。

**12月1日**

父親の故郷で啓発活動  
芸人ワッキーさんが一日警察署長に就任

お笑いコンビ「ペナルティ」のワッキーさんが12月1日、弟子屈警察署(鈴木将人署長)の一日警察署長を務めました。父親が町熊牛原野で生まれ育ち、自身も中学時代を釧路で過ごしたワッキーさんは「芸歴32年で初めての一日警察署長を父の故郷でできるのは感慨深い。コント衣装ではない本物の制服を着られて感無量。」と笑顔で話していました。

道の駅摩周温泉で啓発活動を行ったワッキーさんは、来場者へ啓発グッズを手渡し、即興の一発ギャグを交えながら交通事故や特殊詐欺被害の防止を呼び掛けました。

**11月15日、16日**

環境を守りながら釣りを満喫  
初のトラウトフィッシング大会を開催

ごみを拾い集めた参加者たち

11月15日、16日の2日間にわたり、第1回屈斜路湖トラウトフィッシング大会(同実行委員会主催)が屈斜路湖で開催され、全国から約100人が参加しました。

大会に合わせ、釣り場をきれいにする活動も実施し、大会参加者らは湖畔に落ちているペットボトルや空き缶、ビニール袋など、2日間で軽トラック1台分のごみを回収しました。

実行委員長の島津正信さんは「美しい環境を維持することは釣り人にとっても重要なこと。継続して活動していきたい。」と話していました。

**広報マンが行く!!**

このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかけつけます。お気軽にご連絡ください。

まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913(課直通)

**12月6日**

日本人も外国人も一緒に楽しもう!  
第2回グローバル大運動会in昭栄を開催

第2回グローバル大運動会(同実行委員会主催)が12月6日、旧昭栄小学校で開催されました。フィリピンをはじめ、6か国の外国人約30人が参加し、風船割り競争、アメ食い競争、玉入れや綱引きなどで競い合いました。

本運動会は、地域で暮らす外国人実習生や特定技能外国人が集まる場所を作り、分け隔てなく仲良くなれる社会にすることを目的に開催。今回は介護職など幅広い分野からの参加も呼びかけており、会場では交流を楽しむ参加者の姿が見られました。

**12月3日**

みんなで「べったんこ!」  
川湯保育園の園児が餅つきを体験

川湯保育園(小林史和園長)は12月3日、お正月前の恒例行事である餅つきを行いました。

先生による餅つきの寸劇を鑑賞した後、餅つきの由来を教えてもらった園児たちは、「べったんこ!べったんこ!」の掛け声に合わせて、一人ひとり一生懸命に餅をつきました。出来上がった餅をみんなで丸め、きな粉餅として食べた園児たちは「美味しい!」、「もっと食べたい!」と満面の笑みを浮かべていました。

**11月26日、27日**

周辺市町村に川湯温泉をPR  
川湯温泉キャラバンを実施

川湯温泉キャラバン実行委員会(榎本竜太郎委員長)は11月26日、川湯温泉の魅力をPRするため町役場を出発しました。

同キャラバンは川湯温泉旅館組合や川湯料飲店組合、(一社)摩周湖観光協会などのメンバーで構成され、今回は16人が参加。日帰り班と宿泊班に分かれ、釧路や根室、オホーツク管内で「川湯宿泊割」や「うまいとこDeスタンプラリー」などをPRしました。

出発式で吉備津副町長は「周辺市町村の皆さんにも足を運んでいただけるよう、川湯温泉のPRを行っていただけたい。」と話していました。

**11月19日**

自分に合った対処法を  
メンタルヘルス講演会を開催

株式会社ここからの代表取締役で、精神看護専門看護師でもある村本好孝さんによる講演会「正しいセルフケア方法について~意外と大事!!自分を大切にする方法!~」(町主催)が11月19日、摩周湖農協3階大ホールで行われました。

本講演は、ストレス社会と言われている現代において、自分も周りも生き生きと過ごせるよう正しいセルフケア方法について学ぶことを目的に開催され、会場に集まった85人の参加者の皆さんは、真剣な表情で村本さんの話に耳を傾けていました。

**12月11日**

木育活動への取り組みを評価  
てしかが自然学校が優秀賞を受賞

令和7年度森と人を育てるコンクール(同実行委員会主催)で、てしかが自然学校(萩原寛暢代表)が優秀賞を受賞し、その伝達式が12月10日、町役場で行われました。

本コンクールは、北海道の森林整備や保全の推進、森林づくりの気運向上を目的に、地域で適切な森林整備を実践する森林所有者および、長年にわたり木育活動に取り組む団体などを評価するものです。

この度「木育活動を行う団体等部門」において、てしかが自然学校がその活動を評価され、受賞となりました。

**12月8日**

地方自治の振興と発展に貢献  
八幡豊行さんが旭日双光章を受章

令和7年秋の叙勲において、元町議会議員の八幡豊行さんに旭日双光章が授与されました。11月5日に札幌市で開催された北海道知事による伝達式への出席報告のため、12月8日に役場を訪問されました。

八幡さんは平成7年5月の町議会議員初当選以降、令和6年11月までの8期29年、その間、平成18年に町議会副議長、平成20年から令和2年までの12年間を町議会議長として務めました。長年にわたり地方自治の振興発展に寄与された功績から、この度の受章となりました。

**11月29日**

町内の就職促進を  
第2回合同企業説明会を開催

町商工会(竹森英彦会長)主催の「第2回合同企業説明会in弟子屈町」が11月29日、摩周観光文化センターで開催されました。

ブースでの企業説明の様子

zoomによるオンライン参加もあり入れた今回の説明会には、町内13事業所(パンフレット配布のみの事業所も含む)のブースが用意されており、町内外から参加者が集いました。この日は、その場で採用の話まで進んだというケースもあり、実際に会場を訪れた方は「企業の方から直接話を聞くことができてよかったです。」と話していました。

**11月29日**

今後も地域福祉の推進を目指し  
周年記念行事「町社会老人福祉大会」を開催

勝呂実行委員長による開会

(福)町社会福祉協議会(勝呂清会長)の法人認可40周年と、町老人クラブ連合会(館忠良会長)の創立50周年を記念した合同行事、町社会老人福祉大会(同実行委員会主催)が11月29日、摩周観光文化センターで開催されました。

本大会では、功労表彰式が執り行われたほか、演劇ユニット「TEAM NACS」の森崎博之さんによる記念講演「生きることは、食べること」が開催され、会場には関係者や町民など約200人が集まり、町組織・団体の法人認可・創立記念を盛大に祝いました。